

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第12週(令和8年3月16日～令和8年3月22日)

<発生動向>

第12週の定点あたりの報告数は、RSウイルス感染症で2.08、水痘で0.77、突発性発疹で0.31と前週より増加しています。また、インフルエンザの定点あたりの報告数は16.30と減少しましたが、警報レベルが続いています。咳エチケットやこまめな手洗いを心がけ、感染予防に努めましょう。

また、アメーバ赤痢の報告が1件ありました。アメーバ赤痢は、赤痢アメーバ(*Entamoeba histolytica*)原虫により引き起こされ、下痢や血便などの消化器症状を起こし、時に肝臓などの臓器に膿瘍を作ります。主に赤痢アメーバに汚染された水や氷、野菜、肉等を生で食べたり、感染者との性的接触により感染します。数日～数週間の間隔で悪くなったり、良くなったりする消化器症状が続く場合は、医療機関を受診しましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	3	33	9	177	257	2,756
アメーバ赤痢	1	1	1	2	10	93
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	4	2	20	16	197
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	7	3	23	19	343
水痘(入院例)	1	1	2	9	10	144
梅毒	1	27	7	138	168	2,115

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	4	0.17	0.35	32	0.26	4,498	1.18
インフルエンザ	375	16.30	19.57	1,387	11.37	44,322	11.66
急性呼吸器感染症	1,711	74.39	72.96	6,732	55.18	224,369	59.18
RSウイルス感染症	27	2.08	1.15	88	1.26	1,354	0.59
咽頭結膜熱	16	1.23	1.23	57	0.81	570	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	2.69	3.23	419	5.99	6,792	2.95
感染性胃腸炎	101	7.77	9.38	438	6.26	14,545	6.32
水痘	10	0.77	0.46	42	0.60	701	0.30
手足口病	2	0.15	0.00	24	0.34	146	0.06
伝染性紅斑	3	0.23	0.00	9	0.13	282	0.12
突発性発疹	4	0.31	0.15	18	0.26	454	0.20
ヘルパンギーナ	0	0.00	0.00	3	0.04	33	0.01
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.00	3	0.04	74	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	5	0.01
流行性角結膜炎	1	0.17	0.17	17	0.65	234	0.34
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	15	0.03
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	1	0.07	17	0.04
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.50	1	0.07	94	0.20
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	7	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.50	0	0.00	34	0.07

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報に掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。